

行政評価シート【重点戦略】

重点戦略 3

高齢者の想いに寄り添う環境づくり

基本的な方向性

●健康寿命を延ばす取組を推進するとともに、いつまでも住み慣れた地域で暮らせるよう、様々な主体が協力して支える体制を強化します。また、自分らしい生き方を実現できるよう、積み重ねた知識や経験を活かす機会の創出や、一人一人の権利を守る取組を推進します。

数値目標の達成状況

指標名		実績値					目標値
		計画 策定時	2024 年度	2025 年度	2026 年度	2027 年度	2027 年度
健康寿命（平均自立期間） ★1	男性	80.0 年	79.7 年	79.8 年			策定時 実績値 以上
	女性	84.4 年	84.1 年	83.8 年			
地域協議体★2の開催回数		47 回	56 回	42 回			57 回
後見サポーター★3採用者数【累計】		39 人	44 人	44 人			50 人

★1 国保データベースシステムにおいて、要介護 2 以上を健康ではない状態、それ以外を健康である状態とみなし、0 歳からの健康である期間の平均を算出したもの。

★2 地域の高齢者の介護予防、生活支援に関する課題について共有し解決を図る会議体のこと。

★3 市民後見人養成講座を修了し、平塚市社会福祉協議会の法人後見事業における後見支援員として登録している人のこと。

具体的な戦略

- (1) 健康で元気に活躍する
- (2) 住み慣れた地域の暮らしを支援する
- (3) 権利擁護を推進する